

こどもたちと“あなた”をつなぐ

Yell

エール



MIYAGI CHILDREN'S HOSPITAL
宮城県立こども病院

News Letter

11.29発行 | 2024年秋 - 第3号 -



ハロウィンイベント！(10/30-31)

お菓子をくれなきや イタズラしちやうぞ！

こども病院の秋



Trick or treat?



患者さんもスタッフも大好きなキャラクターに大変身！

※ ハロウィンイベントは、多くの皆さまのご寄付（こどもエール基金）に支えられています。

芸術祭2024 (11/13-15)



患者さん・ボランティアさん・スタッフの

心のこもった作品が並びました。



まほうの広場で大勢の皆さまが、生の演奏に聴き入りました。

※芸術祭2024は、作品を出展いただいた皆さま、演奏いただいた「きょうゆうプロジェクト様」「音楽のチカラ様」をはじめ、多くの皆さまのご支援とご寄付（こどもエール基金）に支えられています。

女子プロゴルフファアの皆さまが

(集合写真の左から) 佐久間 朱莉 選手
小祝 さくら 選手
岩井 明愛 選手
竹田 麗央 選手
岩井 千怜 選手
桑木 志帆 選手



各病棟を訪問しました。



元・東北楽天ゴールデンイーグルスの岩隈久志さん！

べガルタ仙台の選手の皆様が

(集合写真の左から)

- 梅田 選手
- 松澤 選手
- 實藤 選手
- 林 選手
- 陸空 選手
- 香輝 選手
- 友紀 選手
- 彰洋 選手

入院患者さんと触れ合いました。



県内のホテルや旅館などからプロの料理人が出前調理！

※全日本司厨士協会 関東総合地方本部 宮城県本部の皆さまに料理を振る舞っていただきました。

「みやちる」



ア



ー

ト



キ

ャ

ラ

リ



～芸術祭2024の作品を特集します～

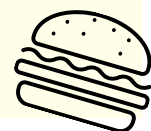
今回の「みやちるアートギャラリー」は、当院の入院患者さんが作成した“芸術祭出展作品”のほんの一部を紹介します。

※みやちるとは、当院の英語表記「ミヤギ チルドレンズ ホスピタル」の略称です。



作品名「ベーコンハンバーガー 2000円」です。

いろいろな色を使って美味しそうなベーコンハンバーガーに仕上げています。



作品名「たいようみたいなホワイトライオン」です。

工夫した点は、おにくを食べたらすぐに歯を磨けるようにおにくの隣に歯ブラシを置いたことです。





作品名「紙相撲～秋場所～」です。

大相撲のような土俵・釣屋根・のぼり旗など木と紙で見事に表現されています。



作品名「しゅうまい弁当」です。

工夫した点は、しゅうまいを作るときに一つずつ立体的になるように折ったことです。



作品名「きせつのリース」です。

お母さんと一緒に、3月～11月のリースを作りました。お気に入りの一番右下の11月のリースです。



ココに フォーカス!

- vol.1 -

PICU

Pediatric Intensive Care Unit



今回から、こども病院の取組や魅力などを紹介します。第1回目は、北日本では当院のほか札幌市と福島市にしかない「PICU」だよ!

ICUは聞いたことがあるけど、PICUってなに?

PICUの“P”は「小児」を表す英語「Pediatric」の頭文字で、「子ども専用」の集中治療室のことをPICUといいます。子どもたちが病気やケガで命に関わる状態になったときに、専門のスタッフが特別な機器を使って治療する場所です。

子どもも「ICU」で治療すれば?

なぜ「子ども専用」の集中治療室が必要?

子どもは、大人とは体のサイズや機能などが大きく異なり、その治療には、専門的な知識や専用の機器が必要です。大人の治療が中心の「ICU」では子どもの対応が難しいため、子どもに特化した集中治療室「PICU」が必要なのです。



私たち、集中治療科の専任医師6名が、24時間365日体制で子どもたちの命を守っています。

次のページへ続く >>>

1 東北全域から重症患者さんを受け入れます！

県内外から搬送される重症患者さんの全身状態を人工呼吸器やECMOなどを駆使して管理・治療します。他の診療科の医師や看護師、臨床工学技士などの多職種と連携して、「チーム医療」を提供します。



2 重症患者さんの転院は当院から迎えに行きます！



他院の重症患者さんが当院に転院する際には、集中治療科の医師とPICUの看護師が病院まで迎えに行きます(平日日中のみ)。当院への移動を開始する前から必要な集中治療を行い、少しでも早く容態を安定させます。

3 一般病棟の急変にも集中治療チームが迅速対応！

一般病棟の患者さんの容態が悪化した際に、すぐに集中治療を開始する仕組み(RRS)を導入しています。一般病棟から連絡を受けた集中治療の専門チーム(MET)がPICUから駆けつけ、容態に合わせた集中治療を開始します。



野菜を
食べよう！

入院中のこどもたちに

季節の野菜を 食べさせ隊



こどもたちに食べさせたい
“秋”の野菜は何ですか？

今回は“さといも”です！



さといも

秋になると、宮城県や山形県ではさといもを「芋煮」にして楽しめます。味付けや具材は地域によって異なり、宮城県では仙台味噌を使った豚肉入りの豚汁風に、山形県では牛肉が入った醤油味にすることが主流です。また、茎の部分は、仙台のお正月で食べられる「仙台雑煮」の具材として使用されており、地域に根付いている食材の一つです。

こども病院では、
芋煮などにしてお出ししました！

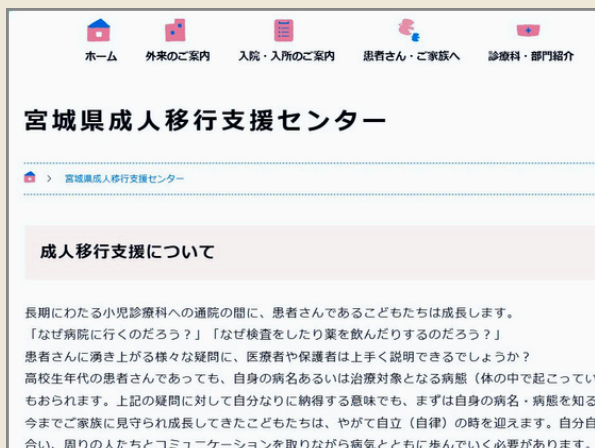


「栄養管理部だより」から
一部抜粋して作成しました

あやし —愛子だより—

9/2

宮城県成人移行支援センターを開設しました（県受託事業）



全国で10番目の移行期医療支援センターの開設となります。慢性疾患の患者さんの「自立支援」などをサポートします。



11/12

秋の消防訓練を行いました



夜間の出火を想定した避難訓練を行いました。職員のほか、患者さんや付添い家族の方々にもご協力いただき、約100名が訓練に参加しました。

11/20

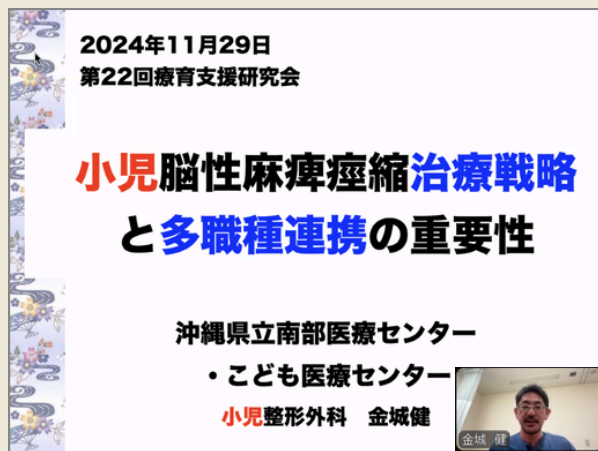
本館4階病棟にハートフルカートが来ました



ドナルド・マクドナルド・ハウス様の支援活動「ハートフルカート」により、入院中の子どもたちに絵本や玩具、日用品などがプレゼントされました。

11/29

第22回療育支援研修会を開催しました



療育に携わる方を対象にオンラインで開催しました。特別講演では、小児脳性麻痺の治療に関する講話があり、多くの質問や意見が寄せられました。

News Letter「Yell」へのご意見・
ご感想など、あなたの声をお聞かせ
ください。

〈ご連絡方法〉

当院ホームページ
お問い合わせフォーム



〈URL〉

<https://www.miyagi-children.or.jp/form/contact/>



編集・発行
宮城県立こども病院 広報室